



関ひろみ通信

発行責任者：さいたま市議会議員 関ひろみ [公明党市議団控室] さいたま市浦和区常盤 6-4-4

さいたま市議会 令和 8 年 2 月定例会報告

さいたま市議会2月定例会が、2月3日から3月12日までの38日間の会期で開催され、令和8年度当初予算を中心に慎重な審議が行われました。

新年度予算は、一般会計7,160億円、特別会計3,461億円、企業会計1,379億円となり、過去最大規模となりました。

会派として提案・要望してきた施策や新規事業も予算計上され、実施されることになりました。

さいたま市令和8年度当初予算案を可決！

会計	令和 8 年度	令和 7 年度	増減	前年度比
一般会計	7,160億円	7,034億円	+126億円	+1.8%
特別会計	3,461億円	3,323億円	+138億円	+4.1%
企業会計	1,379億円	1,306億円	+74億円	+5.6%
全会計	1兆2,000億円	1兆1,663億円	+337億円	+2.9%

令和8年度予算案の4本柱

- 災害に強く安全・安心な都市への対策強化
- 未来のまちを拓くさいたま市らしさの深化
- 誰一人取り残さない地域共生社会の実現
- ODXと共創によるまちづくりの推進

新年度予算に反映された公明党市議団の主な提案

○防災・減災対策

- ・学校体育館へのエアコン設置
- ・総合治水対策

○子育て支援

- ・5歳児健康診査の実施【新規】
- 小学生の朝の見守り事業の試行

○地域の安全・安心

- ・駅前広場等への防犯カメラの設置
(令和9年まで全駅設置)

○健康・福祉

- ・認知症セルフチェックツールの導入【新規】
- ・コミュニティソーシャルワーカー(CSW)の配置拡大

○教育・文化

- ・小学校給食費の無償化と中学校給食の支援
- ・不登校支援の充実と「いんどり学園」の開校

○ODX・環境

- ・マイナ救急を含む救急業務のデジタル化推進【新規】

今定例会で代表質問が行われた内容の一部をご紹介します

○災害に強いさいたま市へ

～防災DXの推進と大規模インフラ障害への対応～

○こどもまんなか社会の実現

～子どもの権利条例の制定と第三者機関の設置～

○誰ひとり取り残さない学びの保障

～いそどり学園の開設と不登校児童への健診実施～



子ども文教委員会報告

今定例会において、特に議案第59号さいたま市いじめ問題救済委員会条例の制定については一部修正案も提出され委員会にて慎重に検討を重ねた結果、修正可決されました。残り10議案も全て可決いたしました。



皆様の声が「カタチ」になりました!!

日進町2丁目の番場公園内、子供広場・芝生広場を取り囲むウォーキング、ジョギングコースの数箇所、劣化が酷く利用者が困っているとのこと。全体的に補修いたしました。



宮原4丁目の松原公園内に、大きめのコンクリート片が数箇所に散乱。お子さんが遊ぶグラウンド近くにもあり保護者の方から撤去の要請がありました。すぐさま所管が撤去にあたりました。



土呂町2丁目土呂陸橋下南公園から南方面の横断歩道の白線が薄くなり、わかりづらく危険とのお声が地元住民からありました。警察へ横断歩道の塗装の塗り直しを要望。車の交通量も多いため速やかに対応いたしました。



市民の安心・安全をまもります

皆様のご意見・ご要望を関ひろみまでお気軽にお聞かせください。